

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 教授 富谷 至				
配当学年	全回生	単位数	4	開講期	通年	曜時限	金5	授業形態	特殊講義
題目	唐律疏議の研究								
【授業の概要・目的】									
『唐律疏議』を読むことで、前近代の中国法を理解するとともに、日本の律令への影響、さらには東アジア世界の法、刑罰、犯罪について考える。									
【授業計画と内容】									
『唐律疏議』の名例律から読み始める。漢律、唐令、日本律令の該当条文の参考にして、複数年で502条すべての読了をめざす。資料はこちらで準備する。									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
演習方式をとり、成績評価は平常点による。									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
(参考書)									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
特になし									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									